



# 川崎市障がい者スポーツ 指導者協議会 NEWS

第 3 7 号 2021 年 3 月

川崎市障がい者スポーツ指導者協議会 事務局発行、  
<http://kawakyougikai.gouketu.com/index.html> 問い合わせ : kawakyougikai@gmail.com

## 1. コロナ禍でのスポーツイベント

日頃より皆様方におかれましては本協議会の活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。今年度はご存知の通り、新型コロナウイルスの世界的蔓延により様々な制限を強いられ、障がい者スポーツにおける活動も思うようにできない状況が続いております。

そのような状況下でも今年度 2 回開催された初級指導者養成講習会では資格取得のために意欲をもって受講していただき、新たな会員の方々を迎えることができました。様々な感染防止対策を実施し開催していただいた川崎市及び川崎市障害者スポーツ協会のご尽力には感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましても派遣依頼に対して困難な状況下でも変わらずご協力を賜り、敬意を表するとともに感謝申し上げます。

世の中が厳しい中であるからこそ、スポーツの意義を見つめなおし、スポーツの楽しみを分かち合えるよう活動を続けていきたいと思っております。東京 2020 大会が無事に開催され、障がい者スポーツがさらに普及し発展することでこの暗雲が吹き飛ぶことを願っております。今後とも引き続き皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。(石田)

## 2. 総会と役員改選のお知らせ

2021 年度(令和 3 年度)総会を次の通り開催いたします。総会出欠に関わらずアンケートにご記入の上(欠席の場合は委任状にも記名、捺印の上)、郵送してください。なお、社会情勢等により総会の開催方法が変更される場合があります。

**提出期限 : 2021 年(令和 3 年) 3 月 26 日(金) 必着**

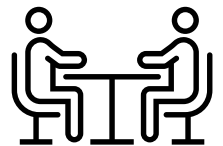
<総会概要>

日時 : 2021 年(令和 3 年) 4 月 10 日(土) 13:00~14:30

場所 : 川崎市中身体障害者福祉会館

川崎市中区小杉御殿町 2-114-1 Tel : 044-733-9675

(JR 南武線武蔵中原駅より徒歩 19 分 武蔵小杉駅より徒歩 18 分)



議案 : 2020 年度(令和 2 年度)事業報告及び会計報告

2021 年度(令和 3 年度)事業計画及び予算 役員改選

● 2021~2022 年度(令和 3~4 年度)指導者協議会「役員」の立候補について ●

4 月に行われる総会で 2021~2022 年度(令和 3~4 年度)、新たな役員を選出いたします。立候補を希望される方は、2021 年(令和 3 年) 3 月 26 日(金)までに川崎市障がい者スポーツ指導者協議会メールアドレス宛てに立候補する旨をメールしてください。なお、推薦人 1 名の推薦が必要となりますので推薦人(川崎市障がい者スポーツ指導者協議会会員)の名前や会員番号もメールに記入してください。また、総会当日に出席してください。

川崎市障がい者スポーツ指導者協議会メールアドレス⇒[kawakyougikai@gmail.com](mailto:kawakyougikai@gmail.com)

### 3. 初級障がい者スポーツ指導者養成講習会



今年度も11月（中身館、等々力陸上競技場）と1月（宮前スポーツセンター）にそれぞれ一般対象（一般市民向け）、専門職対象（スポーツセンター職員やスポーツ指導者向け）の2回の講習会が開催され、指導者協議会から石田会長が講師として派遣され「障がい者スポーツ推進の取り組み」の講義を担当しました。講義では指導者協議会の活動の紹介や障がい者スポーツ指導者制度の説明、市内における登録者数の推移と内訳などのパワーポイントの資料に沿ってわかりやすく説明されていました。

今年度は25名の方が講習を修了し、次年度から川崎市の障がい者スポーツ指導員として登録されます。春の大会から活動が再開するので、新たに登録される25名の方にも積極的に参加してもらえればと思います。(N)



### 4. ボッチャ審判講習会

宮前スポーツセンターにおいて日本ユニバーサルボッチャ連盟を講師に迎え、川崎市長杯に向けた審判講習会を川崎ボッチャクラブ主催にて実施されました。指導者協議会からは5名の参加があり、これまでも大会で審判員を務めた経験のある指導員が多く、より具体的なルールの確認など熱心に質問しながら審判としての心得や実技を体験しました。

市長杯は残念ながら中止となってしまいましたが、次年度につながる講習会であったと感じています。子どもたちへの指導や町会での活動などを理由に今回受講した指導員もおり、地域におけるボッチャの広がりを感じています。お疲れさまでした。(I)



### 5. 大会報告

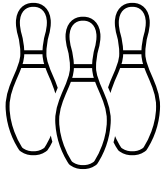
#### 障害者スポーツデー

「障がいのある方が身近な地域でスポーツに親しめるように」をコンセプトに今年度は市内のスポーツセンター等でボッチャやカローリング等の体験ができる「障害者スポーツ体験」、プールに専用のコースを設定して自分のペースで泳ぐことのできる「障害者専用時間」、「サッカークリニック」と「元気アップ教室」という2つの教室を行った「障害者スポーツ教室」と3つのメニューで開催され、指導者協議会からは9月から12月に開催された「障害者スポーツ体験」に延べ48人の障がい者スポーツ指導員を派遣しました。

外出の自粛等でスポーツや体を動かす場が限られていた参加者が体育館で楽しそうにスポーツをする機会を提供するためのサポートができたことは、とても良いことだと思いました。新型コロナウイルスの感染拡大による2度目の緊急事態宣言の発出等の影響で、本来実施される予定だった三分の一程度が中止となってしまいましたが、障がい者がスポーツに親しむ場を増やしていくためにも今後も協力していければいいなあと思いました。(N)



## 身体障害者ボウリング大会



10月24日（土）今回はコロナ禍ということでマスクや検温などをして座る席も1席分空ける等の配慮しながら川崎グランドボウルにて実施されました。大会の準備で注意書きなどの貼り紙等の手伝いをした後、開会式が行われて競技が始まりました。コロナウイルスの影響等もあり昨年より参加者は少なかったようですが、思っていたよりも参加される方が多く安心しました。ストライクやスペアを取った後、みんなで盛り上がるができなかつたので少し寂しい気がしましたが、みなさんは楽しそうに参加されていて良かったと思います。早くコロナが収束してみんなで盛り上がる大会になればいいなと思いました。（T）

## J-STARTプロジェクト測定会

11月3日に横浜ラポールにて開催された、日本障がい者スポーツ協会（今までは日本スポーツ協会が主催）のジャパン・ライジング・スター・プロジェクト第2ステージ（パラリンピック競技測定会）の測定員として参加しました。このプロジェクトは、東京パラリンピック終了後も将来性豊かな地域のスポーツタレント、またはアスリートから、メダル獲得の潜在能力を有するアスリートを育成する道筋を構築充実させることを目的としています。

多くの子ども達や障がい児・者に自分の可能性に挑戦する機会を提供する、そして多くの将来性豊かなアスリート「ライジングスター（希望の星）」が日本全国から発掘・育成され世界で活躍することを目指し実施されています。今回は関東5地区のスタートとして行われました。参加者は約25名。身長・体重、握力、垂直跳び、メディシンボール投げ、ボッチャボール投げ、バレーボール投げ、長座体前屈、肩関節柔軟性、全身反応時間、ボタン押し反応時間、30メートル走、5分間完走等について測定しました。

我々は予め決められた役割に従い、3種目の測定を順に担当することになったが、運営が思った通りにいかなかったようです。午後の部は午前部の失敗を修正してスムーズな運営ができました。終了後は各競技団体が相談ブースを設け、これらと思った参加者に声をかけたり、参加者が興味を持ったブースに行き話を聞いたりしていました。このようにして関東地区第1回目の測定会は終了しましたが、コロナ対策は十分にされており、我々もフェイスガードを支給され着用し、こまめな消毒もしました。この中から未来のアスリートが出ることを期待したい。（Y）

## 身体障害者ボッチャ大会

令和2年12月12日（土）午前中に開催されました、川崎市身体障害者ボッチャ大会のサポート員として他の指導者協議会の指導員参加者12名（総数）と共に参加しました。参加される選手の皆様も、色々なハンデがあり、練習もままならない状況、感染の恐れのある中、7組24名もの選手に参加いただけたことも有難いことです。

今回はボッチャだけの大会でしたので、第1コートの審判補助として試合をサポートしました。経験のため、審判もしました。ボッチャのボールを1エンド毎に消毒し、選手の手も時々消毒し、コロナ感染対策として、時間を割きました。当日の表彰式後の総評で指摘されていましたが、時間をかけてボールを投げた場合、相手方に不利になるケースもあり、一人が投げる時間にある程度制限をつける必要があると思います。

ボッチャは体育館内では一番参加が多く、手軽で、どなたでもできるスポーツですが、今は室内でのコロナ感染が心配ですね。フライングディスク、グランドゴルフなど野外スポーツは感染が比較的安心ですが、会場がなかなかとりにくいと思いますが、野外の大会も増やしても良いかと思っています。コロナ感染が少し治まり、緊急事態宣言も解除され、ワクチン接種などが始まれば、いろんな大会が実施可能となるとと思いますが、当面は感染対策を厳格にして実施せざるを得ないですね。大会終了後、川崎ボッチャクラブの新橋さんからボッチャの審判をする際の注意点について講習いただきました。ありがとうございました。（O）



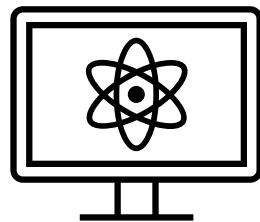
## 6. 2020東京オリンピック・パラリンピックテストイベント

<https://tokyo2020.org/ja/games/testevents/>

## 7. オンデマンド講座の案内(スキルアップ講習会実施中)

令和3年1月15日から日本障がい者スポーツ協会によるオンデマンド講座が開催されています。まだ、視聴されていない方は、是非視聴してスキルアップに役立ててください。各回45分で3月31日に公開終了予定になっています。

視聴申込先 <http://www.postin-net.com/jsad/>



- 1 スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質
- 2 コミュニケーションスキルの基礎
- 3 障がいのある人にとってのスポーツの価値
- 4 障がい者スポーツ指導者協議会 研修部会からの情報提供
  - ①障がい者スポーツ指導者全国研修会について～その概要と魅力～
  - ②知的障がいのあるアスリートへの支援 障がい特性の理解と求められる指導者の姿勢

## 8. その他

## 大会等ボランティア意向アンケート



大会等ボランティアが可能な方は 2021 年（令和 3 年）3 月 26 日（金）（必着）までに、アンケートに記入して提出してください。障害者スポーツデー等未定の大会は実施が決定したのちに募集いたします。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況等により中止や変更等する場合があります。その際は川崎市障がい者スポーツ指導者協議会ホームページに掲載いたしますので、参加予定される方は確認してください。

## メールアドレスの登録について

川崎市障がい者スポーツ指導者協議会の大会等ボランティア意向アンケートについては、上期及び下期の年 2 回は郵送いたしますが、年度途中に追加するアンケート等については、メールアドレス登録者にメールにて実施いたします。

また、メールアドレス登録者には、大会前に実施要領の送付や新型コロナウイルス感染症に関する情報等を随時発信しております。是非、大会等ボランティア意向アンケートにメールアドレスを記入していただくか、川崎市障がい者スポーツ指導者協議会のメールアドレスまでメールアドレスをお知らせ下さい。なお、メールアドレスがない方については、川崎市障がい者スポーツ指導者協議会のホームページに新型コロナウイルス感染症に関する情報等を随時掲載していますので、是非ご覧ください。

川崎市障がい者スポーツ指導者協議会メールアドレス  
⇒kawakyougikai@gmail.com



めざせ! やさしさ日本代表!  
かわさきパラムーブメント

川崎市障がい者スポーツ指導者協議会  
事務局  
kawakyougikai@gmail.com